

速報 れんごう札幌

連合北海道札幌地区連合会

2011年1月20日発 第48号発行責任者 平野博宣 011-210-0505 Fax011-210-0606

春闘幕開け、労使トップ会談

日本経済立て直しには、賃金の底上げが不可欠！

1月19日午前、連合の古賀伸明会長は日本経団連の米倉弘昌会長と都内の経団連会館で会談し、今年の春闘交渉が本格的に幕開けしました。席上、米倉会長が「雇用の維持と安定が最優先という考え方は共有している」と人件費の増加に慎重な姿勢を示したのに対し、古賀会長は「雇用と労働条件の安定と向上が重要だ」と反論しました。本春闘は年齢や勤続年数に応じて賃金を増やす定期昇給(定昇)の確保と一時金などによる賃金上積みが焦点となります。連合は日本経済の立て直しには「消費を増やして内需縮小を食い止めなければならない」と主張しています。私たち連合はこの主張をもとに3月をヤマ場とした交渉を展開していきます。



連合が動く！仲間が動く！

2011 石狩地域春闘討論集会で議論しよう！

私たちは連合方針を石狩地域の中で実践し、地域活性と日本再生を実現しようと考えています。地域生活実感に連合方針は必要不可欠です。1月28日の討論集会には多くの組合員が参加し、活発な春闘議論を交わしましょう。

日時：2011年1月28日(金)13時30分開会

場所：さっぽろ芸術文化の館 3階 清流

基調講演：北海道大学教授 道幸哲也 氏

演題「就業規則について」(仮)

2011 石狩地域春闘討論集会

賃金・労働条件実態調査にご協力を！

FAX(011)210-0606 担当 光崎